

ヘリコプターによる管内上空調査を実施！



活発な梅雨前線の影響で、7月1日～7月4日にかけて立山砂防事務所管内でも豪雨となり、各河川の増水により仮締切（工事用の仮設堤防）が被災しました。

この被害の状況や管内全体の災害発生状況を確認するため、ヘリコプターによる上空からの調査を実施しました。

この調査には関係機関の方々にもヘリに搭乗していただき、流域の状況や管轄する区域内で土砂災害等が発生していないかを確認していただきました。

実施日：平成29年7月7日（金）

時間：8時45分～14時25分（全4便）

参加機関：富山県...富山土木センター、立山土木事務所
富山市...建設部、建設政策課、土木事務所
防災管理課

立山町...建設課、総務課

上市町...建設課、総務課

上空調査の実施状況



北陸地方整備局が管理する災害対策用ヘリコプター「ほくりく」



飛行ルートの確認



ヘリコプターに搭乗する関係機関の方々



千寿ヶ原管内の状況



仮締切・仮設資材の被災（サブ谷砂防堰堤）



工所用仮橋の損傷（天鳥砂防堰堤下流）



工所用仮橋の損傷（桑谷連絡所付近）



工所用仮橋の損傷（鬼ヶ城砂防堰堤下流）

管内の降雨状況（最大値）

- ・千寿ヶ原観測所...連続雨量:103mm、時間雨量:26mm
- ・水谷観測所...連続雨量:163mm、時間雨量:43mm
- ・多枝原平観測所...連続雨量:195mm、時間雨量:46mm

千寿ヶ原管内の状況（7月5日撮影）



仮締切・仮設資材の被災（サブ谷砂防堰堤）



工所用仮橋の損傷（天鳥砂防堰堤）

水谷管内の状況



仮締切の損傷（水谷第3号砂防堰堤）



渡河施設の流出（水谷第4号砂防堰堤上流）



渡河施設の流出（真川・スゴ谷合流点）



工所用道路の損傷（真川第2号砂防堰堤上流）

調査結果

- ・工事現場では仮橋や仮設等の被災が確認できた。
- ・工事専用軌道では通行不能となる土砂の流出はなかった。
- ・砂防施設の被災や崩壊、地すべり等の土砂災害は確認されなかった。